

児童クラブだより
第90号

2018年3月15日



人と人とのつながり



「ただいまー!」「おかえりなさい。」学校から帰ってきたら手洗い・うがいをして、「さあ、今日は何をしてあそぼうかな〜。」「トランプであそぼうぜ!」「けん玉にしようよ。」クラブ室のいたる所であそびを誘う声が飛び交います。ひと遊びをしたところで、「おやつの時間ですよ。」あそんでいたおもちゃを片づけて、異年齢の仲間とも一緒にテーブルを囲んでおやつを食べます。おやつ後は班活動や室内あそび、公園あそび…。毎日の生活の中で子どもたちの周りには、「ヨコ・タテ・ナナメ」様々なつながりの場面が広がっているのです。



ヨコのつながり

児童クラブではたくさんの仲間に出会います。同じ保育園出身の仲間もいれば、違う保育園出身の仲間もいます。



仲良くけん玉の練習に励みます♪

子どもたちは、あそびを通じて人間関係を広げます。毎日の生活の中で、仲良くあそぶときもあれば、ケンカをしてしまうときもあります。「大丈夫?」「うん、大丈夫。ありがとう!」同学年の仲間と励まし合い、協力し合って交流の楽しさを知り、良き関係をつくる方法を学びます。そうして4月に出会ったばかりの仲間と少しずつ仲良くなり、次第に深い人間関係を築いていきます。

児童クラブでの いろいろな つながり



子どもと指導員が協力して児童クラブまつりの準備をしています。

ナナメのつながり

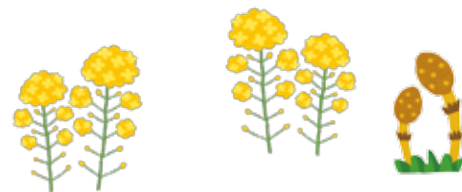
指導員は学校から帰ってきた子どもたちを笑顔で迎え、一緒にあそび、一緒に工作をし、子どもたちが困ったときにはともに考え、悲しいことが起こったときには励まし、子どもたちがお互いの違いを尊重し合って自分たちの力でクラブの行事や日々の生活を作り上げていけるよう支援しています。そして、子ども1人ひとりが「楽しくあそべる子」「自分のことは自分でできる子」「お互いを思いやれる子」になってほ

タテのつながり

児童クラブではリーダー活動や班活動等を通しての「タテのつながり」を大切にしています。1年生から6年生まで幅広い年齢の子どもたちが一緒に生活をする異年齢集団であり、異年齢の仲間と一緒にあそんだり、生活をするためにはルールや役割分担が必要になる場面が数多くあるからです。

「けん玉はこうやって持って、ひざを曲げるといいんだよ。」上級生がお手本となり、けん玉やコマなどの技の伝承をしてくれる場面もあります。世話をされたり、世話をしたりすることで子どもたちは優しさを学び、さらには社会性・協調性を学びます。そこには教えられた側の個人の成長と教えた側の個人の成長があります。

児童クラブでは子どもたちの伝え合い、そして、「育ち合い」を大切にしています。



キャンプの役割について輪になって話し合う子どもたち



児童クラブに来れば、放課後も1人じゃないよ♪



楽しいがいっぱい!



児童クラブの1日

〈通常授業日〉	時間	〈土曜日・学校休業日〉
	8:00	クラブ開所
	9:00	朝の会 学習時間
	10:00	自由活動
	12:00	昼食
短縮授業時は10:30に開所	13:00	休憩時間 夏休みは横になって体を休めます。
クラブ開所	14:00	自由活動
自由活動	15:00	おやつ 当番活動
おやつの楽しみ	16:00	自由活動
自由活動	17:00	帰宅準備 (帰りの会など)
帰宅準備 (帰りの会など)	18:00	延長指導 (登録児童)
延長指導 (登録児童)	19:00	クラブ閉所
クラブ閉所		

*一日の生活はクラブによって多少異なる場合があります。

子どもたちに親しまれる
あそび

- ・けん玉・百人一首・おりがみ・トランプ・コマ・ブロック
- ・一輪車・縄跳び・ドッジボール・フットベース など…

年間の主な行事

入所歓迎会

新たに仲間となる新入生の入所をお祝いする会です。会を準備する中で進級への期待や喜び、上級生としての自覚が育まれます。

キャンプ

仲間と共に準備を行い慣れた生活の場から離れ宿泊をします。自然とのふれあい、野外調理、仲間との協力等様々な体験ができます。

誕生日会

月毎に友だちが生まれた大切な日をみんなでお祝いします。誕生日を迎えた児童が特別なのももちろん、みんなが楽しみな行事です。

児童クラブまつり

ゲーム・工作・生活発表など子どもたちの日常の活動や地域の方に児童クラブを紹介します。毎年多くの来場者で賑わいます。

第2回
4MAT
報告



1月20日(土)・21日(日)に、藤沢小学校の体育館にて4MAT第2回活動『みらぞうハイジャンプ!!』を実施しました。今回の活動の目的は「班で協力して課題に取り組み、その課題を解決しながら、満足感や仲間意識を高める」でした。午前中は「お互いを知るために協力して達成するゲームを実施しました。午後からは、みらぞう発射装置を班毎に作りました。工作材料を使って、みらぞうが描かれたゴムボールをどうしたら遠くに飛ばすことができるのかを話し合い、みんなで一つの物を作り上げる大変さを感じると同時に協力する事の大切さを経験することが出来ました。4MATで経験したこと、感じたこと、学んだことが、少しでも子どもたちの成長の助けになるようにと願っています。

こんなことやあんなこと!

柄沢地区のやまびこ児童クラブでは地域交流として「ぐるーぶ藤」という高齢者施設に遊びに行きました。子どもたちはリズムけん玉や歌の発表を行い、高齢者の方に喜んでいただき、みんなで踊ったり、折り紙を折ったりして過ごしました。子どもたちにとっても良い交流の場となりました。



リズムけん玉を発表する子どもたち



けん玉に挑戦!



児童クラブでの出来事を4コマまんがでご紹介します!

研究集会

2月23日(金)に児童クラブ長が集まり研究集会をおこないました。

午前中はこの一年間の研修で学んだこと、次年度に向けての課題などを発表しました。

午後は、大阪教育大学で授業改革や大人と子どものより良い関係について研究され、教鞭をとっておられる福田敦志先生をお招きし実践の検討をしました。



公益財団法人

藤沢市みらい創造財団

〒251-0054

藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709

FAX 0466-28-0009

URL <http://www.f-mirai.jp>

E-mail jidouclub@f-mirai.jp

